

Opinion 第二回女性スポーツ京都会議アンケート結果

今回で二回目を迎えた「女性スポーツ京都会議」。皆で考えなければならぬことがまだまだ沢山あります。韓国における女性スポーツの背景と合わせて見ても、ともに女性が抱えている共通の問題があることに気がつきます。

今年1月10日、京都新聞社で開催された「第二回女性スポーツ京都会議」の出席者にご協力いただいたアンケートの結果がまとまりました。20代前半からは79歳という広範囲の方々へ回答をいただきました。特に50代、60代の方が子育てを終えた後、スポーツに対して積極的に取り組んでいることがわかりました。(総回答数148)

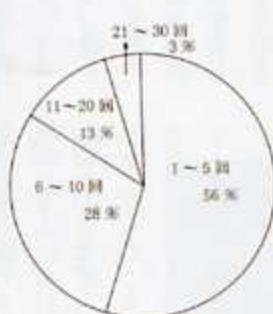
あなたはどのような形でスポーツにかかわっていますか



〈種目〉

バレーボール	33人	卓球	9人
テニス	18人	ソフトボール	1人
バドミントン	17人		8人
なぎなた	15人	ジョギング	6人
体操	12人	その他	6人等

そのスポーツにどのくらい時間をさいていますか

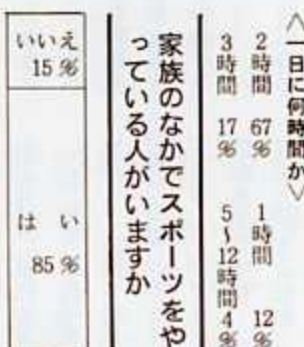


〈月に何回か〉

〈年数〉

1年以内	37%	10年以上	21%
5年以内	16%	20年以上	14%

家族のなかでスポーツをやっている人がいますか



子ども	83人
主人	61人

現在のスポーツライフに満足していますか



〈満足している理由〉

- ・ストレスの解消に役立っている
- ・年齢にあっている
- ・日常生活に計画性をもてる
- ・適度な運動により健康を保てる
- ・家族で共通の話ができる

〈満足していない理由〉

- ・時間がない
 - ・子育て、家事に追われている
 - ・場所がない、場所の使用料が高い
 - ・家族の協力が解がない
 - ・よい指導者がいない
 - ・生理などの肉体的問題がある
 - ・年齢のこと、体力の衰えなど
- この項目は、第一回目のアンケートの結果とほとんど同じです。

女性スポーツ京都会議に今後希望されるテーマは何ですか

- | | |
|---------------|-----|
| ①女性のからだとスポーツ | 35% |
| ②有名選手の経験談 | 22% |
| ③サークル等の運営方法 | 21% |
| ④諸外国の女性スポーツ事情 | 11% |
| ⑤男性からみた女性スポーツ | 8% |
| ⑥その他 | 3% |

以上の結果をご覧になって、読者の皆さんは、どのような感想をお持ちでしょうか。今回の会議に参加された方の多くは、ほぼ子育てを終えた方々で、家族でスポーツを楽しみ、スポーツに対して積極的な姿勢を持っています。特に高齢の方の頑張りには驚かされます。皆さん時間があるからではなく、上手に時間をつくって楽しんでます。アンケートの結果、女性ならではの苦労もまだ少なくないようです。一方で、多くの人が気軽にできる公共施設が普及され充実されれば、悩み解消の一助となるのではないのでしょうか。第一回目と続いて参加された方も多く、今後更に女性スポーツの理解を深めていく必要性を認識させられました。